

職員の新型コロナウイルス感染症の発症について

1月25日から29日にかけて、美山学園に勤務する職員4名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認されました。

4名のうち、2名は関連すると思われませんが、他の2名については、先の2名との接触はなく、感染ルートが異なる2名のうち、1名は家庭内感染と思われ、またもう1名については、感染ルートが明確となっております。

なお、4名とも利用者との濃厚接触はありませんでした。

上記職員4名は、保健所の指導のもと自宅療養を行い、すでに4名とも職場復帰しております。

グループホーム(山入寮)での新型コロナウイルス感染者の発症について

2月5日に山入寮職員1名が発熱し、6日に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認されました。

2月6日から7日にかけて、山入寮利用者4名が発熱し、7日にグループホーム利用者6名全員が医療機関でPCR検査を受けました。

9日には利用者5名及び職員1名の陽性が判明し、更に、10日には利用者1名が陽性と確認されました。

また、9日にはグループホームにおいて医療機関による訪問診療を受け、医療関係者及び保健所の指導のもと、感染抑制に向けて取り組んでおります。

なお、感染者である職員及び利用者の皆様は病院に入院することなく、自宅又はグループホームで療養しております。

美山学園では、引続き施設利用者及びご家族の皆様、並びに職員の安全と安心を最優先し、今後も、保健所、医療機関、行政の指導のもと感染症の拡大防止に向け全力で取り組んでまいります。

皆様には、ご心配とご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し申し上げますとともに、引続き今後ご理解とご協力くださいますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。